

LIBOR から RFR 移行過渡期の LIBOR デリバティブのプライシング・評価の ベストプラクティス

2021年10月26日（火）及び11月2日（火）、ZOOM オンライン講座

OTC クオンツスクール

キーワード：ICE Swap Rate, Tokyo Swap Rate, LIBOR Swaption, RFR Swaption, LIBOR Swap Rate Fallback, Clearing House, Cleared Trades, Uncleared Bilateral Trades, Cleared Physical Settlement, Collateralized Cash Price,

まず、ISDA 非清算トレードの LIBOR から RFR へのフォールバック・ルールが明らかになり、次いで ICE スワップレートや東京スワップレートのフォールバックが明らかになった。最後に、CCP での LIBOR スワップから RFR スワップへの変換プランとスワップシヨン権利行使された LIBOR スワップの扱いの詳細が明らかになった。これにより、LIBOR カーブは通貨ごとの Index Cessation Effective Date 以降のものは事実上不要となり、OIS カーブとそのボラティリティーだけで LIBOR デリバティブの評価が可能となる。

今回のセミナーでは、LIBOR から RFR への移行過渡期である現在のスワップ、キャップ・フロアー、スワップシヨン、CMS 等の LIBOR デリバティブの評価方法、ブックイング方法、及びカーブ構築のベストプラクティスを講義する。また、清算トレードであっても、LIBOR カーブで LIBOR デリバティブを評価し続けるとミスプライスや適切なリスク管理ができなくなることも示す。

セミナー対象者

- ・ 金融機関に勤務するクオンツ、トレーダー
- ・ 金融機関のデリバティブ、ALM、リスク管理等の関係部署の方
- ・ デリバティブ業務等の監査に携わる方、金融商品の評価業務に携わる方
- ・ デリバティブ、金融リスク関係のシステム構築に携わる方
- ・ 微分積分の計算に抵抗のない方

講義日程

日程： 2021年10月26日（火）及び11月2日（火）

時間： 18:00 – 21:00

会場： Zoom によるオンライン

定員： 25名（申し込み人数が定員になった時点で締め切らせていただきます）

担当講師

高田勝己（株式会社 Diva Analytics 代表取締役）

平成元年、一橋大学経済学部卒業。日本債券信用銀行 資金証券部、さくら銀行 商品開発部、コムルツ証券会社 債券部トレーディングデスク で金利、為替レート、株式、クレジットのクオンツを務める。ペアースターズ・ジャパン 債券部 で金利・為替エキゾチック・トレーダー、RBC (Royal Bank of Canada) キャピタルマーケット・ジャパン デリバティブ・トレーディングデスクでヘッドトレーダーを経て、現在、株式会社 Diva Analytics にてデリバティブ、XVA、規制資本のモデル及び LIBOR から RFR への移行に関するシステム開発とコンサルティングに従事する。東京大学大学院経済学研究科で非常勤講師を務め、デリバティブモデルの C++でのプログラミングに関する授業を担当。

シカゴ大学 MBA Analytic Finance 専攻。東京大学大学院 数理学科研究科 後期博士課程単位取得退学。

受講料

120,000円（税抜）

学生割引：フルタイムの学生は50%の受講料で受講できます。

お申込み

OTC クオンツスクールのホームページ <https://www.divainvest.jp> から申し込んでください。

講義内容

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ ISDA の LIBOR フォールバックのルール・ LIBOR スワップレートのフォールバック・ 清算 LIBOR スワップの RFR スワップへの変換ルール・ Cleared Physical Settlement の LIBOR スワップションの権利行使時の LIBOR スワップから RFR スワップへの変換ルール・ 変換補償がある場合のデリバティブの評価（例えば、清算 LIBOR スワップやスワップション）・ 変換補償がない場合のデリバティブの評価（例えば、LIBOR 通貨スワップ、LIBOR Cap/Floor 等の非清算トレード） | <ul style="list-style-type: none">・ LIBOR デリバティブから RFR デリバティブへのブックング変更・ フォールバック・アービトラージ戦略・ LIBOR フォールバックを考慮したプライシング・ LIBOR スワップ、・ LIBOR Caplet/Floorlet・ LIBOR スワップション (Physical Settlement)・ LIBOR スワップション (Cash Settlement)・ LIBOR CMS デリバティブ |
|--|--|

(注) 講義内容は見直し等により変更になる場合があります。